

事務事業名 物産振興補助事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：466

施 策：	04	地域に活力をもたらす産業・雇用の創出	財務コード	01060102-03-384
基本事業：	01	中小企業の経営支援	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	廃業事業所数 商工会の会員数		担当課	商工観光課
			担当係	商工観光担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成08年度		～	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
ちくしの物産振興会				筑紫野市の物産を広める活動を行っている「ちくしの物産振興会」の特産品開発の情報共有、販路拡大及びPR事業、会員の拡大等の活動に対して補助を行うもの。 【補助金の流れ】 申請書提出 申請内容確認 補助金交付 実績報告						
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				【ちくしの物産振興会の活動内容】 催事出店等による販売促進（藤まつり、二日市温泉と天拝山観月会、大賀酒造蔵開き、市外イベント 等） ちくしの物産振興会のPR 会員加入促進及び組織強化 等						
4．成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称			単位	04年度 実績	05年度 実績	06年度 当初	07年度 要求	08年度 計画	09年度 計画	目標
催事出店等による販売促進額			円	1,759,978	1,457,557	2,500,000	2,500,000			2,500,000
ふるさと納税における会員物産品の売上額			円	2,556,545	3,685,135	3,000,000	3,000,000			3,000,000
5．コスト										
事業費			計	千円	90	90	90	90		
			国	千円			0	0		
			県	千円			0	0		
			地方債	千円			0	0		
			その他	千円			0	0		
			一般	千円	90	90	90	90		
正職員人工数			人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費			千円	773	782	802				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)			千円	863	872	892	90			
6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
○あがっている	H30年度	会員数16、	催事出店等による販売促進額2,683,120円							
○どちらかといえばあがっている	R元年度	会員数16、	催事出店等による販売促進額2,234,385円（市役所売店での出品470,996円の売上げ含む）							
	R2年度	会員数15、	催事出店等による販売促進額 558,851円（市役所売店での出品228,255円の売上げ含む）							
	R3年度	会員数15、	催事出店等による販売促進額1,139,895円（市役所売店での出品370,933円の売上げ含む）							
	R4年度	会員数11、	催事出店等による販売促進額1,759,978円（市役所売店での出品192,575円の売上げ含む）							
●あがっていない（停滞・低下）	R5年度	会員数15、	催事出店等による販売促進額1,457,557円（市役所売店での出品568,732円の売上げ含む）							
7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし							
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり							
成果向上余地	中程度									
8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				■改善方向性		●維持 ○見直し ○廃止 ○事業終了				
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
天拝公園前にある社会福祉協議会が運営している「天拝いこいの館」で、馬油、化粧品、醤油、菓子等の商品を販売し、内外の観光客に商品をPRしている。今後は、ビジネスマッチングフェア等の機会を通じ、企業間取引等販売促進の取り組みや販路拡大を推進していきたい。				売場の確保が課題であるが、平成31年1月から新市庁舎の売店に出品コーナーを設けた。 また、令和元年度から国保年金課の健康ポイント事業の景品に、物産振興会会員の商品を設定した。 令和6年度も令和5年度と同様に、市祭や市内外で開催される催事に出品し、物産品の販路拡大及びPRを行っていく。						
■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				■備考・特記事項 or 進行管理欄						
昭和62年に、市内特産品の開発、販路拡大を図り、地域経済活性化を振興するため設立された「ちくしの物産振興会」への活動支援事業として、平成8年度から事業を開始した。 最近では、ふるさと納税に対する謝礼の品々について、ちくしの物産振興会会員に協力いただいている。				令和5年度は市祭や市内外のイベント時に出品した。 大賀酒造（株）蔵開き 会員2社参加 売上100,800円 健康づくりポイント事業 会員11社参加 売上62,945円 大丸エルガーラパサージュ広場 会員1社参加 売上152,100円						